



2019年3月期 第1四半期決算概況資料

2018年8月6日
九州旅客鉄道株式会社



KYUSHU RAILWAY COMPANY



目 次



I	2019年3月期第1四半期	決算実績	3
II	2019年3月期	通期業績予想	11

I 2019年3月期第1四半期 決算実績

2019年3月期第1四半期 連結決算ハイライト【対前年】



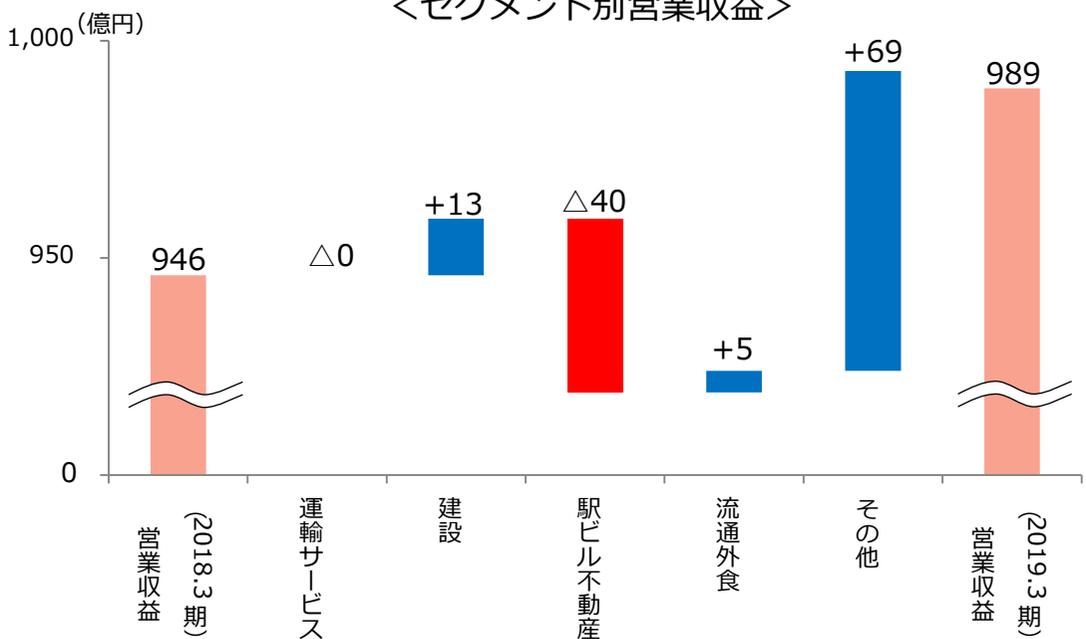
- **営業収益**は2期連続の**増収**（過去最高）
- **営業利益**は5期ぶりの**減益**
- **親会社株主に帰属する四半期純利益**は2期ぶりの**減益**
- **EBITDA**は2期連続の**増加**

(単位：億円)

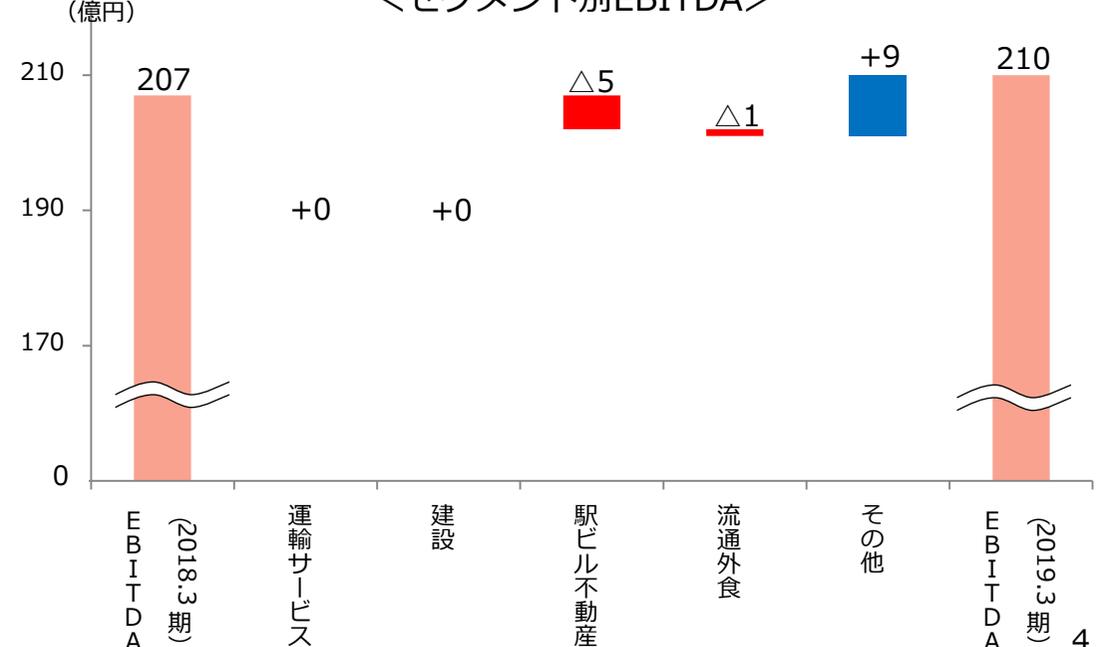
	2018.3期 1Q実績	2019.3期 1Q実績	対前年	
営業収益	946	989	42	104.5%
営業利益	167	160	△ 6	96.0%
経常利益	171	172	1	100.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	135	134	△ 0	99.5%
EBITDA (※)	207	210	3	101.4%

※ EBITDA=営業利益+減価償却費（転貸を目的としたリース資産に係る減価償却費除く） 以下、全て同様です。

<セグメント別営業収益>



<セグメント別EBITDA>



※各セグメントの増減値は、セグメント間取引消去前であり、連結全体の増減値とは一致しません。

連結損益計算書



(単位：億円)

	2018年3月期 1Q実績	2019年3月期 1Q実績	対前年		主な増減要因
			増減	比率(%)	
営業収益	946	989	42	104.5%	キャタピラー九州連結子会社化 等
営業費用	778	828	49	106.4%	キャタピラー九州連結子会社化 減価償却費 (JR九州) の増 等
営業利益	167	160	△ 6	96.0%	
営業外損益	4	12	7	268.9%	投資有価証券の運用益 (JR九州) 等
経常利益	171	172	1	100.6%	
特別損益	1	△ 0	△ 1	-	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	135	134	△ 0	99.5%	
E B I T D A	207	210	3	101.4%	

セグメント情報【サマリー】



(単位：億円)

	2018年3月期 1Q実績	2019年3月期 1Q実績	対前年		主な増減要因
			増減	比率(%)	
営業収益	946	989	42	104.5%	
運輸サービス	436	436	△ 0	99.9%	
建設	110	124	13	112.7%	新幹線関連工事の増 等
駅ビル・不動産	185	144	△ 40	78.1%	マンション販売収入の減 等
(うち不動産賃貸)	116	125	9	108.1%	不動産賃貸収入(六本松421等)の増 等
流通・外食	249	254	5	102.3%	新規出店(ドラッグストア、コンビニエンスストア)等
その他	133	202	69	152.2%	キャタピラー九州の連結子会社化 等
営業利益	167	160	△ 6	96.0%	
運輸サービス	97	93	△ 4	95.3%	鉄道旅客運輸収入の減、減価償却費(JR九州)の増 等
建設	△ 2	△ 2	0	-	
駅ビル・不動産	63	56	△ 6	89.1%	マンション販売収入の減 等
(うち不動産賃貸)	53	55	1	103.7%	
流通・外食	8	7	△ 1	83.6%	人件費の増 等
その他	1	8	6	413.2%	
EBITDA	207	210	3	101.4%	
運輸サービス	109	109	0	100.2%	
建設	△ 0	△ 0	0	-	
駅ビル・不動産	84	78	△ 5	93.6%	
(うち不動産賃貸)	75	78	3	104.6%	
流通・外食	12	11	△ 1	89.2%	
その他	4	13	9	301.7%	

※各セグメントの増減値は、セグメント間取引消去前、以下、全て同様です

財政状況（連結）



（単位：億円）

連結財政状況	2018年3月期 期末	2019年3月期 第1四半期	増減
資産	7,493	7,322	△ 171
流動資産	2,004	1,747	△ 256
固定資産	5,489	5,575	85
負債	3,661	3,406	△ 255
流動負債	1,647	1,416	△ 230
固定負債	2,014	1,989	△ 25
純資産	3,832	3,915	83
自己資本比率	50.3%	52.7%	2.3%
1株あたり純資産（円）	2,357.27	2,409.96	52.69

単体損益計算書



(単位：億円)

	2018年3月期 1Q実績	2019年3月期 1Q実績	対前年		主な増減要因
			増減	比率(%)	
営業収益	542	495	△ 47	91.3%	マンション販売収入の減、不動産賃貸収入の増（六本松421等）等
うち 鉄道旅客運輸収入	370	368	△ 2	99.5%	平成29年7月九州北部豪雨による影響、昨年梅雨時期の好天の反動 等
営業費用	396	360	△ 35	91.0%	
人件費	128	124	△ 3	97.0%	社員数の減 等
物件費	226	187	△ 38	82.8%	
動力費	21	22	1	106.2%	単価の増 等
修繕費	55	55	0	99.3%	
その他	149	109	△ 39	73.5%	マンション販売原価の減 等
租税公課	19	19	0	104.1%	
減価償却費	21	27	6	127.7%	固定資産の増 等
営業利益	146	135	△ 11	92.3%	
営業外損益	27	73	45	267.2%	受取配当金の増 等
経常利益	174	208	34	119.7%	
特別損益	2	0	△ 2	5.8%	
四半期純利益	145	178	33	123.2%	

単体損益計算書【再掲】



(単位：億円)

		2018年3月期 1Q実績	2019年3月期 1Q実績	対前年	
				増減	比率(%)
鉄 道 事 業	営業収益	408	406	△ 2	99.5%
	営業費用	311	313	2	100.8%
	営業利益	96	92	△ 4	95.4%
関 連 事 業	営業収益	134	89	△ 45	66.5%
	営業費用	84	46	△ 38	54.8%
	営業利益	50	43	△ 6	86.2%

鉄道旅客運輸収入と輸送量の実績



(単位：億円)

運輸収入	2018年3月期 1Q実績	2019年3月期 1Q実績	対前年		主な増減要因
			増減	比率 (%)	
全社計	370	368	△ 2	99.5%	
新幹線	129	131	2	102.0%	大河ドラマ「西郷どん」放映に伴う増 等
定期	6	6	0	101.0%	
定期外	122	124	2	102.0%	
在来線	241	237	△ 4	98.1%	平成29年7月九州北部豪雨による影響 昨年梅雨時期の好天の反動 等
定期	76	76	0	100.4%	
定期外	165	160	△ 4	97.1%	

(単位：百万人キ口)

輸送人キ口	2018年3月期 1Q実績	2019年3月期 1Q実績	対前年	
			増減	比率 (%)
全社計	2,356	2,341	△ 14	99.4%
新幹線	471	484	12	102.6%
定期	51	51	0	100.1%
定期外	420	432	12	102.9%
在来線	1,884	1,857	△ 26	98.6%
定期	1,080	1,081	1	100.1%
定期外	803	775	△ 27	96.5%

Ⅱ 2019年3月期 通期業績予想

連結業績予想



(単位：億円)

	2018年3月期 通期実績	2019年3月期 通期予想 (8/6)	対前年	
			増減	比率 (%)
営業収益	4,133	4,397	263	106.4%
営業利益	639	607	△ 32	94.9%
経常利益	670	626	△ 44	93.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	504	475	△ 29	94.2%
1株当たり当期純利益 (円)	315.07	296.88	△ 18.19	94.2%
EBITDA	818	820	1	100.2%

※ 2018年3月期通期予想については、2018年5月10日公表の通期予想から変更しておりません。
以下、全て同様です。

連結業績予想【セグメント別】



(単位：億円)

	2018年3月期 通期実績	2019年3月期 通期予想 (8/6)	対前年	
			増減	比率 (%)
営業収益	4,133	4,397	263	106.4%
運輸サービス	1,837	1,869	31	101.7%
建設	880	886	5	100.7%
駅ビル・不動産	694	706	11	101.7%
流通・外食	1,031	1,054	22	102.2%
その他	674	872	197	129.3%
営業利益	639	607	△ 32	94.9%
運輸サービス	292	275	△ 17	94.1%
建設	62	51	△ 11	81.3%
駅ビル・不動産	232	226	△ 6	97.4%
流通・外食	36	36	△ 0	98.6%
その他	24	27	2	112.0%
EBITDA	818	820	1	100.2%
運輸サービス	343	344	0	100.0%
建設	70	59	△ 11	83.4%
駅ビル・不動産	320	321	0	100.2%
流通・外食	53	53	△ 0	99.3%
その他	39	51	11	128.8%

単体業績予想

(単位：億円)



	2018年3月期 通期実績	2019年3月期 通期予想 (8/6)	対前年	
			増減	比率 (%)
営業収益	2,197	2,228	30	101.4%
（うち鉄道旅客運輸収入）	1,511	1,515	3	100.2%
営業費用	1,729	1,780	50	102.9%
人件費	513	498	△ 15	96.9%
物件費	1,043	1,080	36	103.5%
動力費	88	90	1	101.5%
修繕費	363	389	25	106.9%
その他	590	601	10	101.7%
租税公課	75	82	6	108.1%
減価償却費	96	120	23	123.8%
営業利益	467	448	△ 19	95.8%
営業外損益	55	55	△ 0	99.6%
経常利益	522	503	△ 19	96.2%
特別損益	△ 23	-	23	-
当期純利益	416	417	0	100.1%

単体業績予想【再掲】



(単位：億円)

		2018年3月期 通期実績	2019年3月期 通期予想 (8/6)	対前年	
				増減	比率 (%)
鉄 道 事 業	営業収益	1,713	1,740	26	101.6%
	営業費用	1,430	1,475	44	103.1%
	営業利益	282	265	△ 17	93.9%
関 連 事 業	営業収益	484	488	3	100.8%
	営業費用	299	305	5	102.0%
	営業利益	185	183	△ 2	98.8%

将来の見通しに関する記述について



本資料には、JR九州グループの見通し・目標等の将来に関する記述がなされています。

これらは、本資料の作成時点において入手可能な情報、予測や作成時点における仮定に基づいた当社の判断等によって記述されたものであります。そのため、今後、国内外及び九州の経済情勢、不動産市況、各プロジェクトの進捗、法令規制の変化、その他の幅広いリスク・要因の影響を受け、実際の経営成績等が本資料に記載された内容と大きく異なる可能性があることにご留意ください。

当資料は、弊社ホームページでご覧いただけます。

JR九州ホームページ

<http://www.jrkyushu.co.jp/company/ir/library/earnings/>